

⑤

前橋市教育委員会告示第 1 号

前橋市教育委員会 1 月定例会を次のとおり招集します。

令和 7 年 1 月 8 日

前橋市教育委員会

教育長 吉 川 真由美

記

- 1 日 時 令和 7 年 1 月 1 4 日（火） 午後 2 時
- 2 場 所 市役所 1 1 階北会議室
- 3 付議事件
 - (1) 議案第 1 号 令和 7 年 4 月 1 日付け人事異動方針について

令和7年1月定例教育委員会提出事項

1 教育長報告

- (1) 前橋市部活動の地域移行の Web ページ公開について（学校教育課）
- (2) 就学前幼児対象「親と子の日本語指導スタートアッププログラム」の実施について
(学校教育課)

2 提出議案

- (1) 議案第1号 令和7年4月1日付け人事異動方針について（総務課）

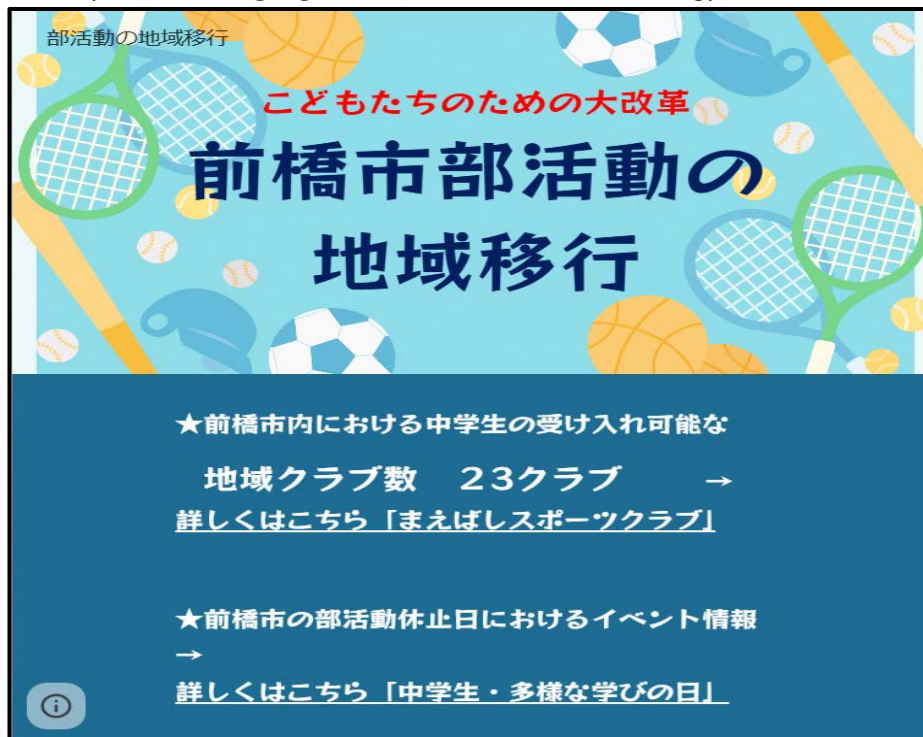
3 その他

- (1) 行事について（総務課）
- (2) 前橋・高崎連携文化財展の開催について（文化財保護課）
- (3) 前橋市高校生模擬議会の実施結果について（前橋高等学校）
- (4) 前橋市社会教育活動功労者感謝状贈呈式（生涯学習課）
- (5) 令和6年度第3回前橋市社会教育委員会議の開催結果について（生涯学習課）
- (6) 第59回（令和6年度）前橋市民展の開催について（生涯学習課）
- (7) 令和6年度優良公民館表彰の受賞について（生涯学習課）
- (8) 第3回前橋市はたちのつどいの開催結果について（生涯学習課）

前橋市部活動の地域移行の WEB ページ公開について

1 前橋市部活動の地域移行 Web ページ【トップページ】

<https://sites.google.com/school.maebashied.jp/chiikiiko>

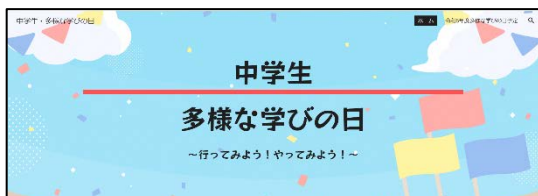


2 内容

- [1 これまでの学校部活動](#)
- [2 現状と課題](#)
- [3 教員・生徒・保護者アンケートの結果概要](#)
- [4 国や県の指針](#)
- [5 前橋市推進計画の策定](#)
- [6 学校部活動から地域クラブ活動へ](#)
- [7 令和6年度の取組](#)

3 リンク先

中学生・多様な学びの日（教育委員会）



部活動の休止日及びそのイベント情報が掲載されています。

まえばしスポーツクラブ（前橋まちづくり公社）



中学生の受け皿となる地域クラブや指導者を紹介しています。指導者の派遣も依頼できます。

4 公開日 1月下旬を予定

就学前幼児対象「親と子の日本語指導スタートアッププログラム」の実施について

1. 趣旨

外国にルーツを持つ就学前の幼児が小学校に入学した際に、円滑に学校生活を送る為に、就学前の幼児とその保護者を対象とした日本語指導スタートアッププログラムを実施する。

2. 対象

令和7年度に前橋市立小学校と特別支援学校（小学部）に入学する外国人幼児等とその保護者
※保育園や幼稚園、こども園等で教育を受けていない幼児を優先とする

3. プログラム内容

- (1) レクリエーション 日本遊びなどの日本の文化 等（幼児のみ）
- (2) ガイダンス 日本文化や風習、準備する学用品、質疑応答 等（保護者のみ）
- (3) 日本の学校生活 学用品、学校のルールやマナー 等
- (4) 簡単な日本語 自己紹介、挨拶、名前の読み方や書き方、数の数え方 等

4. 募集方法

各小学校（部）で行われる新入学説明会において、対象となりうる幼児の保護者に各小学校（部）から紹介する。

5. 申込方法

- ①参加を希望する保護者は、各小学校（部）の入学説明会の際に、申込用紙に必要事項を記入し、各小学校（部）に提出する。
- ②提出された小学校（部）は、取りまとめた上で市教委 JSP 担当まで連絡する。

6. 開催日程

		1 日目	2 日目	3 日目	4 日目	5 日目
2 月	日	1 2 日（水）	1 3 日（木）	1 9 日（水）	2 0 日（木）	2 6 日（水）
	時	1 0 : 0 0 ~ 1 1 : 3 0				
3 月	日	5 日（水）	6 日（木）	1 2 日（水）	1 3 日（木）	1 9 日（水）
	時	1 3 : 3 0 ~ 1 5 : 0 0				
支援 内容	幼 児	○自己紹介・挨拶 ○レクリエーション ・日本の遊び 等	○日本の学校生活 ・学校にあるもの ・学校のルール	○日本の学校生活 ・学校で使うもの ・一日の流れ	○簡単な日本語 ・名前の読み書き	○簡単な日本語 ・数の数え方 ・平仮名の読み方 ※通訳あり 支援を受けたうえでの、保護者からの質問に応じます。
	保 護 者	○ガイダンス ※通訳あり ・入学時に用意する学習用具等 ・質疑応答				

※2月と3月は同じプログラム内容を実施します。2月か3月のどちらかでの受講や2月と3月で繰り返しの受講、または、受講できる曜日を選んでの受講など柔軟に対応いたします。

7. 支援場所

前橋市総合教育プラザ セミナールーム （保護者による送迎を原則とします。）

8. お問い合わせ

前橋市教育委員会事務局 学校教育課指導係 山崎・木暮（電話027-898-5862）

おや こ にほんごしどう 親と子の日本語指導スタートアッププログラム

4 がつ しょうがっこう にゅうがく こども ぶろぐらむ
～4月から小学校に入学する子供のためのプログラム～

まえはしし にほん き ひと にほん がっこうせいかつ な
前橋市では、日本に来たばかりの人が、日本での学校生活に慣れるための
てつだ
お手伝いをしています。



しょうがっこう にゅうがく む 小学校への入学に向けて

こども たの がっこうせいかつ おく にゅうがくまえ にほんご にほん ぶんか
子供が楽しく学校生活が送れるように、入学前に日本語や日本の文化などを
おやこ いっしょ まな
親子で一緒に学びましょう。

ぶろぐらむ プログラムについて

○だれに? にほん せいかつ な がつ しょうがっこう にゅうがく ようじ ほごしゃ
日本での生活に慣れていない、4月に小学校に入学する幼児とその保護者

○なにを? ・ にほん ぶんかふうしゅう たと せいかつしゅうかん まな あそ
例えば・・・生活習慣やマナー、遊び。



・ にほん がっこうせいかつ
日本の学校生活



たと せいかつしゅうかん まな あそ
例えば・・・学校での一日の流れ、基本的なルール。



・ にほんご きそ
日本語の基礎



たと せいかつしゅうかん まな あそ
例えば・・・挨拶や自己紹介、名前の読み書き。



○だれが? せんじん しどういん
専任の指導員

○いつ? 2月12日、13日、19日、20日、26日(10:00～11:30)
3月5日、6日、12日、13日、19日(13:30～15:00)
※2月と3月は同じ内容のプログラムを行います。

○どこで? そうごうきょういく ぶらざ (せみならーむ) ※裏面に地図があります。

こま れんらくさき 困ったときの連絡先

まえはししきょういくいんかいじむきょく がっこうまういっか しどうがかり
前橋市教育委員会事務局学校教育課 指導係

でんわ : 027-898-5862 (たんとう : やまざき こくれ)
電話 : 027-898-5862 (担当 : 山崎・木暮)



ぶろぐらむじっしれい プログラム実施例

		1日目 にちめ	2日目 にちめ	3日目 にちめ	4日目 にちめ	5日目 にちめ
2月	日 ひ	12日 (水) にち すい	13日 (木) にち もく	19日 (水) にち すい	20日 (木) にち もく	26日 (水) にち すい
	時 じ	10:00 ~ 11:30				
3月	日 ひ	5日 (水) にち すい	6日 (木) にち もく	12日 (水) にち すい	13日 (木) にち もく	19日 (水) にち すい
	時 じ	13:30 ~ 15:00				
支援 内容	幼 児	○自己紹介・挨拶 じこしょうかい あいさつ ○レクリエーション れく리에이션 ・日本の遊び にほんのあそび 等 とう	○日本の学校 にほんのがっこう 生活 せいかつ 生活 せいかつ ・学校にあるもの がっこうにあるもの ・学校のルール がっこうのルール	○日本の学校 にほんのがっこう 生活 せいかつ 生活 せいかつ ・学校で使うもの がっこうで使うもの ・一日の流れ いちにちのながれ	○簡単な日本語 かんたん にほんご ・名前の読み書き なまえのよみかき	○簡単な日本語 かんたん にほんご ・数の数え方 かずのかぞえかた ・平仮名の読み方 ひらがなのよみかた
	保 護 者	○ガイダンス がいだんす ※通訳あり つうやく ・入学時に用意 にゅうがくじにようい する学習用具 がくしゅうようぐ 等 とう ・質疑応答 しつぎおうとう				※通訳あり つうやく ・質疑応答 しつぎおうとう

※2月と3月は、同じ内容のプログラムを行います。

しえんばしよ 支援場所



前橋市総合教育プラザ

前橋市岩神町3丁目1-1

アクセス

前橋駅より・徒歩 42 分

・バス 14 分

(バス停 5 番乗り場→広瀬橋)

おや こ にほんごしどう 親と子の日本語指導スタートアッププログラム もう こ ようし 【申し込み用紙】

○お名前 お子様と保護者様のお名前を書いてください。

こさま お子様	
ほごしゃさま 保護者様	

○母国語 母国語を書いてください。

語

○参加希望日 参加したい日の下の枠に丸を付けてください。

2月	日	12日(水)	13日(木)	19日(水)	20日(木)	26日(水)
3月	日	5日(水)	6日(木)	12日(水)	13日(木)	19日(水)

【参 考】

		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
2月	日	12日(水)	13日(木)	19日(水)	20日(木)	26日(水)
	時	10:00 ~ 11:30				
3月	日	5日(水)	6日(木)	12日(水)	13日(木)	19日(水)
	時	13:30 ~ 15:00				
支援 内容	幼 児	○自己紹介・挨拶 ○レクリエーション ・日本の遊び 等	○日本の学校 生活 ・学校にあるもの ・学校のルール	○日本の学校 生活 ・学校で使うもの ・一日の流れ	○簡単な日本語 ・名前の読み書き	○簡単な日本語 ・数の数え方 ・平仮名の読み方
	保 護 者	○ガイダンス ※通訳あり ・入学時に用意 する学習用具 等 ・質疑応答				※通訳あり ・質疑応答

教育委員会議案第1号

令和7年4月1日付け人事異動方針について

令和7年4月1日付け人事異動方針を次のとおり決定しようとする。

令和7年1月14日提出

前橋市教育委員会

教育長 吉 川 真由美

令和 7 年 4 月 1 日付け人事異動方針

1 基本方針

職員の適材適所を基本とした異動を実施し、人事の停滞を防ぐとともに、職員の士気の高揚と事務事業の円滑な推進を図り、もって人事管理の適正化と公務能率の向上を期する。

2 具体的方針

(1) 採用

職員の採用は、次に掲げるとおりとする。

- ア 新規採用職員 令和 6 年度に実施した前橋市職員採用試験に合格した職員
- イ 定年前再任用短時間職員及び暫定再任用職員 前橋市職員の定年等に関する条例の規定により採用された職員
- ウ 指導主事等 県費負担教職員等

(2) 配置換え（異動）

職員の配置換えに当たっては、人事評価、職員の意向調査等を参考に、他部局等との積極的な交流を図り、次に掲げる事項に留意する。

- ア 同一職場に 5 年（新規採用後 10 年以内の職員は 3 年）以上在職する者について、原則として配置換えを行う。
- イ 現職場に異動して 1 年以内の者は、原則として配置換えを行わない。
- ウ 職員の配置換え（新規採用職員の配置を含む。）に伴い、課内異動、分担事務の見直し等を積極的に行う。
- エ 長期にわたる病気休暇等から復帰して間もない者若しくは現に長期療養中の者、妊娠中の者、出産後 1 年以内の者又は育児休業中の者については、原則として配置換えの対象外とする。

教育委員会2月行事予定表

日	曜	行 事 名	時 間	場 所	担当課
1	土				
2	日	秋季企画展関連講座④「宝塔(赤城塔)を考える」	13:30～15:30	粕川歴史民俗資料館	文化財保護課
		前橋育英高等学校吹奏楽部演奏会	9:00～9:50	図書館本館	図書館
3	月				
4	火	第2回文化財調査委員会議	10:00～12:00	文化財保護課	文化財保護課
5	水	社会教育活動功労者感謝状贈呈式	14:00～15:00	中央公民館501・502学習室	生涯学習課
6	木	第2回児童文化センター運営委員会	15:00～16:30	児童文化センター	教育支援課
7	金				
8	土	市民天文教室「月の撮影をしよう！」	18:00～20:00	児童文化センター	教育支援課
		中学生・多様な学びの日			学校教育課
9	日	児童文化センター合唱団創立55周年・ジュニアオーケストラ創立35周年定期演奏会	13:30～15:45	昌賢学園まえばしホール	教育支援課
		中学生・多様な学びの日			学校教育課
10	月				
11	火				
12	水	こども天文教室「満月と惑星・冬の星座を見よう」	18:00～20:00	児童文化センター	教育支援課
13	木				
14	金	教育委員会2月定例会	14:30～15:30	総合教育プラザ22会議室	総務課
		まえばし古墳の教室「チョコレートで三角縁神獣鏡をつくろう」①②	①10:00～12:00 ②14:00～16:00	総社歴史資料館	文化財保護課
15	土				
16	日				
17	月				
18	火	明寿大学学習成果発表会	9:30-13:00	中央公民館ホール	生涯学習課
19	水				
20	木	令和7年度入学者選抜試験(1日目)		前橋高等学校	前橋高等学校
21	金	令和7年度入学者選抜試験(2日目)		前橋高等学校	前橋高等学校
22	土	中学生・多様な学びの日			学校教育課
23	日	中学生・多様な学びの日			学校教育課
24	月				
25	火	ぬいぐるみのおとまり会	15:30～16:30	前橋こども図書館	図書館
26	水				
27	木				
28	金	2/28～3/2 第59回前橋市民展(美術)	10:00～17:30	昌賢学園まえばしホール	生涯学習課

教育委員会3月行事予定表

日	曜	行 事 名	時 間	場 所	担当課
1	土	親子自転車乗り練習会①	9:00～11:00	児童文化センター	教育支援課
2	日	児童文化センター演劇クラブ令和6年度後期公演	未確定	児童文化センター	教育支援課
3	月	市立前橋高等学校卒業式		前橋高等学校	前橋高等学校
4	火	令和7年第1回定例市議会開会(～28日まで)			
5	水	令和7年度入学者選抜試験合格発表		前橋高等学校	前橋高等学校
6	木				
7	金	3/7～3/9 第59回前橋市民展(書道)	10:00～17:30	昌賢学園まえばしホール	生涯学習課
8	土	親子自転車乗り練習会②	9:00～11:00	児童文化センター	教育支援課
		中学生・多様な学びの日			学校教育課
9	日	市立前橋高等学校吹奏楽部演奏会	18:00～18:40	図書館本館	図書館
		中学生・多様な学びの日			学校教育課
10	月	代表質問			
		明寿大学卒業式	10:30～11:30	中央公民館ホール	生涯学習課
11	火	総括質問1日目			
12	水	総括質問2日目			
13	木	教育委員会3月定例会	14:30～15:30	市役所11階北会議室	総務課
		市立中・特別支援学校卒業式		各学校	学校教育課
14	金				
15	土	親子自転車乗り練習会③	9:00～11:00	児童文化センター	教育支援課
		特別投影「星よりも、遠くへ」(東日本大震災関係投影)	14:25～15:20	児童文化センター	教育支援課
16	日				
17	月				
18	火	教育福祉常任委員会(予算審査)			
19	水	市立幼稚園修了式(卒園式)		各幼稚園	教育支援課
20	木				
21	金	市立幼稚園終業式		各幼稚園	教育支援課
22	土	第59回前橋市民展授賞式	10:00～11:00	中央公民館ホール	生涯学習課
		中学生・多様な学びの日			学校教育課
23	日	中学生・多様な学びの日			学校教育課
24	月	市立小学校卒業式		小学校	学校教育課
		市立前橋高等学校終業式		前橋高等学校	前橋高等学校
25	火				
26	水	市立小・中・特別支援学校修了式		各学校	学校教育課
27	木				
28	金				
29	土				
30	日				
31	月				

令和 6 年度前橋・高崎連携事業文化財展の開催について

文化財保護課

1 内 容

前橋・高崎連携事業文化財展は、平成 19 年度より両市それぞれに会場を設け、毎年テーマを変えて開催しており、今年度で 18 回目となる。

今回は、展示タイトルを『逸品 よく見りゃスゴい!』として、両市で収蔵している出土品の中で、展示の機会は少ないが、優れたもの・珍しいものを「逸品」として紹介します。

2 会 場

高崎会場：高崎シティギャラリー 2 階 第 6 展示室（高崎市高松町 35-1）

前橋会場：前橋市総社歴史資料館 学習室（前橋市総社町総社 1584 - 1）

3 開催日時

高崎会場：令和 7 年 1 月 11 日（土）～1 月 19 日（日）

午前 9 時～午後 6 時

前橋会場：令和 7 年 1 月 25 日（土）～2 月 9 日（日）

午前 9 時～午後 6 時（月曜日休館日）

4 入場料

無料

5 開催チラシ

別紙のとおり

よく見いや
ストライプ!



令和6年度前橋・高崎連携事業文化財展



高崎会場

高崎シティギャラリー2階 第6展示室
[〒370-0829 群馬県高崎市高松町 35-1]

令和7年

1/11^土~1/19^日

●午前9時~午後6時

入場料

無料

前橋会場

前橋市総社歴史資料館学習室
[〒371-0852 群馬県前橋市総社町総社 1584-1]

令和7年

1/25^土~2/9^日

●午前9時~午後6時 (月曜日休館)

主催：前橋市・前橋市教育委員会、高崎市・高崎市教育委員会

後援(順不同 敬称略) 上毛新聞社、朝日新聞前橋総局、毎日新聞前橋支局、
読売新聞前橋支局、(株)群馬よみうり、産経新聞前橋支局、東京新聞前橋支局、
共同通信社前橋支局、時事通信社前橋支局、NHK前橋放送局、群馬テレビ(株)、
(株)ジェイコム埼玉・東日本群馬局、(株)エフエム群馬、(株)まえばしCITYエフエム、
(株)ラジオ高崎、(公財)前橋観光コンベンション協会、(一社)高崎観光協会





主な展示資料

- 前橋市** 八稜鏡・金銅仏など（元総社蒼海遺跡群）
ヒスイ大珠（鼻毛石遺跡・五代伊勢宮VI遺跡）
- 高崎市** パレススタイル壺（稻荷森遺跡）
銅釧（八幡遺跡・水沼寺沢遺跡）

この展覧会は、前橋・高崎両市の文化財を広く紹介する場として、両市に会場を設け、平成19年度から開催してまいりました。第18回となる今年度は、両市の収蔵庫で保管されている出土品の中から、展示の機会を待っていた優品や再度紹介したい絶品、発掘担当者でも名付けるのが難しいような珍品を「逸品^{いつひん}」としてお目につけたいと思います。厳選された「逸品」の数々、ぜひお楽しみください。



前橋市：友成遺跡 銅型



高崎市：剣崎稻荷塚遺跡 小金銅仏

会場アクセス

高崎会場

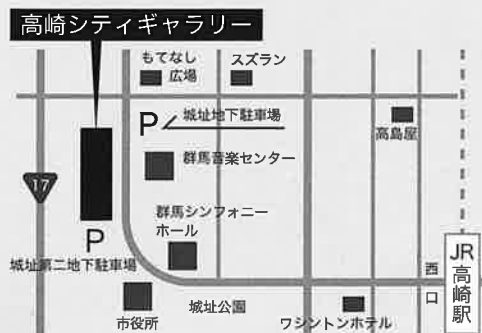
高崎シティギャラリー2階 第6展示室

お問い合わせ先：高崎市教育委員会事務局文化財保護課
〒370-8501 高崎市高松町35-1
TEL 027-321-1292 FAX 027-328-2295

JR 高崎駅から徒歩10分

市内循環バス「都心循環線」(乗り場9番)で「音楽センター前」もしくは、「市役所」で下車徒歩3分。

車は城址地下駐車場・城址第二地下駐車場を利用(有料)。



会場アクセス

前橋会場

前橋市総社歴史資料館 学習室

お問い合わせ先：前橋市教育委員会事務局文化財保護課
〒371-1853 前橋市総社町3-11-4
TEL 027-280-6511 FAX 027-251-1700

JR 群馬総社駅から徒歩17分。JR 前橋駅から日本中央バス、群馬バス「かみつけ信用組合前」で下車7分。

駐車場あり。



前橋市高校生模擬議会の実施結果について

前橋市立前橋高等学校

1 趣旨

前橋市立前橋高等学校で実施している探究学習の一環として、新学習指導要領で重視する思考力・判断力・表現力を育成するため、高校生模擬議会を開催する。

2 開催日程・場所

令和6年12月19日（木） 前橋市議会議場

第1回 9:20～10:05（2組、3組）

第2回 10:20～11:05（4組、5組）

第3回 11:20～12:05（1組、6組）

※第2学年6クラスを2クラスごと3回に分けて実施（各回45分）

3 出席者

学校：第2学年生徒全員、校長、担当教諭

市：市長、副市長、公営企業管理者、各部局長

市教委：教育長、教育次長、指導担当次長

市議会：市議会議長、議会事務局職員

4 質問形式

前橋市議会代表質問の形式に準じて実施。

質問は質問席で行い、質問者は1回につき2クラス6人ずつ、計18人が質問。

5 進行

別紙のとおり



前橋市高校生模擬議会 進行

【第1回】9:20～10:05

- 校長あいさつ
- 市長あいさつ
- 市政に対する代表質問
 - 1 交通手段としてのジェットコースター導入について（2年2組）
 - 2 前橋を『美肌の町』として売り出すことについて（ 〃 ）
 - 3 『ころとんダイエット』計画について（ 〃 ）
 - 4 利用しやすいこども食堂の設置について（2年3組）
 - 5 ラーケーションの導入について（ 〃 ）
 - 6 学童保育と農家のコラボレーションについて（ 〃 ）
- 市長講評

【第2回】10:20～11:05

- 市議会議長あいさつ
- 市政に対する代表質問
 - 1 本離れ解消から街の活性化につなげることについて（2年4組）
 - 2 無人タクシー導入と cogbe 拡充について（ 〃 ）
 - 3 『igoo』を利用する中高生を増やすことについて（ 〃 ）
 - 4 半導体企業の誘致について（2年5組）
 - 5 水道管の老朽化対策に市民が関わることについて（ 〃 ）
 - 6 前橋をリサイクルの町にすることについて（ 〃 ）
- 市議会議長講評

【第3回】11:20～12:05

- 教育長あいさつ
- 市政に対する代表質問
 - 1 運動促進アプリ『ここペイ』の運用について（2年1組）
 - 2 産休・育休・有給休暇が取得しやすい街となることについて（ 〃 ）
 - 3 昼寝機会の創造について（ 〃 ）
 - 4 前橋市におけるアグリツーリズム事業について（2年6組）
 - 5 未来の農家育成プロジェクトについて（ 〃 ）
 - 6 競輪人気復興によるグリーンドームの有効活用について（ 〃 ）
- 教育長講評
- 生徒代表あいさつ

令和6年度前橋市社会教育活動功労者への感謝状の贈呈について

1 贈呈式

(1) 日 時 令和7年2月5日(水) 午後2時00分～

(2) 場 所 中央公民館 5階 501・502学習室

2 社会教育活動功労者(被贈呈者)

(敬称略)

No.	氏名・団体名	所属団体名・役職等	推薦担当課
1	中川 春雄	前橋市文化協会歴史部会 常任理事	文化スポーツ観光部 文化国際課
2	山本 明夫	前橋市文化協会居合道部会 理事	
3	齋藤 直美	前橋市文化協会バレエ部会 常任理事	
4	石原 武士	前橋市スポーツ少年団	文化スポーツ観光部 スポーツ課
5	吉村 幸太郎	前橋観光ボランティア会 元会長	文化財保護課
6	中澤 健一	市民解説ボランティア 大室古墳の語り部 会長	
7	原口 衛	勝山小学校 開放管理者	学務管理課
8	細野 安高	第七中学校 開放管理者	
9	須藤 秀典	筑井小学校 開放管理者	
10	石井 英文	粕川中学校 開放管理者	
11	須賀 洋子	五中地区青少年育成推進員会 会長 前橋市青少年育成推進員連絡協議会 理事	生涯学習課 (下川淵公民館) (城南公民館) (粕川公民館)
12	阿部 昌之	三中地区青少年育成推進員会 会計	
13	瀬下 裕子	粕川地区青少年健全育成会 会長 前橋市青少年健全育成会連絡協議会 副会長	
14	真下 彰一	前橋市子ども会育成団体連絡協議会 副事務局長	
15	桑原 洋子	ガールスカウト群馬県連盟第68団 理事・トレイナー	
16	都丸 保	前橋市民展覧会委員会 書道部門運営委員	
17	宗 義彦	前橋市生涯学習奨励員連絡協議会 理事	
18	清水 孝雄	公民館報編集協力者	
19	茂木 瑞穂	城南地区地域づくり協議会 会長	
20	粕川体育協会 (代表者:大澤 茂)	粕川体育協会	
21	池森 由香子	萌えぎの会	図書館
22	藍原 真由美	わたげの会	
23	宮野入 康子	駒形読み聞かせの会	
24	武藤 久美子	総社読み聞かせの会	
25	小池 ヨシミ	富士見おはなしの会	
26	木暮 景子	大利根小読み聞かせ隊	

令和 6 年度第 3 回前橋市社会教育委員会議の開催結果について

生涯学習課

会議名	令和 6 年度第 3 回前橋市社会教育委員会議
日時	令和 6 年 1 2 月 1 6 日（月）午前 1 0 時から正午
場所	中央公民館 5 0 1 ・ 5 0 2 学習室
出席者	（出席委員：8 人） 佐藤博之議長、森谷健副議長、土田かほる委員、間々田久渚委員、栗木佳香委員、張信愛委員、西谷泉委員、大畠聡委員 （事務局：8 人） 吉川教育長、片貝教育次長、金井指導担当次長、佐藤生涯学習課長 他 4 人
議題	1 提言の提出に向けて（人生 1 0 0 年時代の学び） 2 社会教育関係団体に対する補助金について（意見聴取）
結果概要	1 令和 7 年に提出予定の提言に向け、諮問の内容にある人生 1 0 0 年時代の学びについて、事務局から説明を行った後、グループワークを行い、委員から人生を通じた多様な学び等について多岐にわたる意見をいただいた。 2 令和 7 年度の社会教育関係団体に対する補助金について事務局から概要を説明後、意見聴取を行い、異議なしとされた。
主な意見等	○人生 1 0 0 年時代の学びというが、これまで 8 0 歳であった寿命が 1 0 0 歳まで単純に 2 0 年伸びるという話ではなく、ライフステージが構造的に変化し、高齢になっても活躍し続ける人が増えていくという視点から施策について議論を進めたい。 ○大学生が地域の活動を知ることが少ない。これは高齢者も関係するが、ボランティアなどの活動に、最初は無理にでも参加させてもいいのではないかな。活動を体験することで気づきが生まれ、さらにやってみたいという大学生や高齢者も現れるのではないかな。 ○今の社会は攻撃的に感じる。寛容性が高まるような社会を創っていくためにも、非認知能力を高める講座を学校教育の中で行い、難しければ社会教育の中で行ってほしい。アメリカではこの非認知能力の重要性が文献などからもたくさん出てきている。 ○企業と共催で事業を実施することで、ノウハウであったり、定年後の話であったり、様々な情報を提供することができる。金銭的な負担などもあるが、多様な学びを充実させるためには必要ではないかな。

第59回（令和6年度）前橋市民展の開催について

1 開催日時

(1) 美術部門 令和7年2月28日（金）～ 令和7年3月2日（日）

(2) 書道部門 令和7年3月7日（金）～ 令和7年3月9日（日）

時間（両部門共通）：午前10時～ 午後5時30分 ※入場は午後5時まで

2 会場

昌賢学園まえばしホール 大・小展示ホール

3 入場料

無料

4 内容

美術部門は平面（日本画、油彩、水彩等）と立体（彫刻、工芸等）の2部で構成

書道部門は漢字、かな、新傾向（墨象、近代詩文等）の3部で構成

両部門とも一般公募作品と前橋市民展覧会委員会委員等の作品を展示

<参考>

令和5年度作品出品数：美術部門353点、書道部門444点

5 開催チラシ

別紙のとおり

前橋市民展

美術

2025.02.28.fri—03.02.sun

書道

2025.03.07.fri—03.09.sun

第59回前橋市民展 第47回前橋市民芸術文化祭

昌賢学園まえばしホール（前橋市民文化会館）

大・小展示ホール **入場無料**

開場 AM10:00 閉場 PM5:30（入場はPM5:00まで）

TEL 027-221-4321

お問い合わせ 前橋市教育委員会事務局生涯学習課 TEL 027-210-2198

主催●前橋市民展覧会委員会

共催●前橋市教育委員会・前橋市文化協会

後援●群馬県・群馬県教育委員会・一般財団法人群馬県教育振興会・前橋市・前橋商工会議所・公益社団法人企業メセナ群馬・上毛新聞社・朝日新聞社前橋総局
産経新聞前橋支局・東京新聞前橋支局・毎日新聞前橋支局・読売新聞前橋支局・NHK前橋放送局・群馬テレビ・FM GUNMA

届出済
第104号
2025年1月11日から
2025年3月10日まで
前橋市

令和 6 年度優良公民館表彰の受賞について

公民館等の社会教育活動を行う施設のうち、特に事業内容・方法等に工夫をこらし、地域住民の学習活動に大きく貢献している施設を優良公民館として、文部科学大臣及び群馬県教育委員会が表彰している。令和 6 年度は次の 2 公民館が受賞

1 令和 6 年度優良公民館 文部科学大臣表彰

受賞館：元総社公民館

テーマ：こどもを核とした交流による地域づくり <資料 20・21 ページ>

表彰式：日時 令和 7 年 2 月 28 日（金）

場所 文部科学省東館 3 階 第 1 講堂
対面とオンラインを組み合わせて実施

2 令和 6 年度優良公民館 群馬県教育委員会表彰

受賞館：上川淵公民館

特色ある事業（活動）：少年教室 <資料 22 ページ>

表彰式：日時 令和 6 年 11 月 27 日（水）

場所 前橋市中央公民館ホール

<参考>

過去の受賞履歴（直近）

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1 文部科学大臣表彰 | 下川淵公民館（令和 2 年度） |
| 2 群馬県教育委員会表彰 | 中央公民館（令和 5 年度） |

こどもを核とした交流による地域づくり

前橋市元総社公民館(群馬県)

公民館の沿革・年表

- ・昭和30年 前橋市公民館元総社支館開館
- ・昭和37年 元総社支館を元総社公民館に改称
- ・昭和47年 旧公民館新築落成
- ・平成19年 新公民館新築落成
- ・令和3年 優良公民館群馬県教育委員会表彰受賞



こども電気教室



しゅくだい講座

左図・写真の説明など（PRポイントなども可）

- こども電気教室（ブレイルーム元総社）
スライスしたレモンを使用し、電球を点灯させるレモン電池を作り、電気の仕組みを楽しく学んでいる。地元のボランティアサポーターの工夫のおかげで、満足度の高い事業となっている。
- しゅくだい講座（元総社少年教室）
夏休みに書道教室を実施し、公民館の利用グループである書道サークルの会員に講師をしてもらっている。小学生が自宅よりも効率的に夏休みの宿題に取り組めるとともに、世代間交流の場にもなっている。

公民館情報		1. 公民館対象人口	16,483人	3. 来館者のインターネット接続環境	無線LAN (Wi-Fi等)
		2. 建物設置年月日	平成19年11月6日	4. 来館者のインターネット接続最大端末数	65台
5. 運営主体	☒ 市町村教育委員会 指定管理者 (☐ 地区まちづくり協議会) その他 ()				
6. 来館者数	☒ 学級・講座 2,777人 ☒ 貸館、サークル活動 50,200人 ☐ 講演会、展示会等 人 ☐ その他 0人 () 合計 52,977人				
7. 職員数	専任 0人 ☒ 兼任 6人 ☒ 非常勤 2人 ボランティア協力者 0人 (職員のうち社会教育主事有資格者の数 0人 職員のうち社会教育士の数 1人) 合計 8人				
8. 予算	☒ 市区町村予算 委託金 自治組織等予算 寄附等 その他 ()				
9. 公民館運営審議会	☒ あり なし その他 ()				
10. 公民館が実施している、もしくは、関わっている取組・事業の分類	☒ 子育て支援 ☒ 家庭教育支援 ☒ 子どもの体験活動 子ども食堂 ☒ 若者のまちづくり参画 ☒ 健康づくり ☒ 高齢者の学び支援 ☒ 障害者の学び支援 ☒ ICTの活用 ☒ 防災 ☒ 地域学校協働活動 ☒ コミュニティ・スクール ☒ ボランティア養成 ☒ 地域資源を活用したまちづくり 日本語を母語としない住民の学び支援 自主夜間中学 その他 ()				
11. 施設の特徴、魅力	☒ 複合施設 ☒ 図書館 学校 生涯学習センター ☒ その他 (市民サービスセンター) 自由記述 ()				
12. 各種事業等で連携・協働している団体等(団体名記述)	☒ 幼稚園・保育所 ☒ 小中学校 高校 大学 ☒ 企業 ☒ NPO ☒ 各種団体 行政機関 ☒ 図書館 博物館 青少年教育施設 その他 ()				

前橋市元総社公民館

OPEN 8:30~17:15
TEL 027-251-2243

H P <https://www.city.maebashi.gunma.jp/soshiki/shimin/motosouja/gyomu/1/1/5061.html>





1. 取組を進めた要因・背景、地域課題、住民ニーズなど

- 元総社地区は、区画整理事業が進展する中で、新興住宅地やマンションなどの集合住宅が増加しており、以前からの住民と新たに居住することとなった住民とのつながりが地域の課題となっている。
- 少子化や核家族化により、地域で子育てを行うという意識が希薄となりつつあり、公民館において、こどもたちを中心とした地域交流や世代間交流の場を提供することにより、活力ある地域づくりの推進に結びつくものと考えている。

2. 取組内容（力を入れている活動、特徴的な活動、地域課題解決の活動、運営の工夫など）

【プレイルーム元総社（子どもの体験活動）】

- 文化的な活動や工作を通して、①こどもの豊かな心を育む。②学校や学年の枠を越えた交流の場を提供し、仲間づくりを進める。③地域交流の場を提供し、地域の絆を深める。こうしたことを目的として、地元のボランティアサポーターの協力を受けて、幼児から児童を対象とする地域行事として定着している。

- 令和5年度は、「スポーツチャンバラ教室」、「こども電気教室」、「生演奏で歌って動いて健やか教室」、「マジックショーとマジック教室」、「けん玉教室」、以上計5回の講座を開催した。



マジック教室

【元総社少年教室（家庭教育支援）】

- 夏休み期間中は、学びや体験活動を通じて、学ぶことの意欲やこどもたちの自由な発想を引き出し、自らの考えを表現する力を育むことを主な目的としている。また、冬休み期間には、地域住民の交流が盛んな公民館スペースを学習室として開放することで、受験を間近に控えた中学生の学びを地元の関係者（地域寺子屋指導者）が参画して支える機会を創出した。

- 令和5年度は、夏休みに「朝ごはん講座」、「しゅくだい講座」、「フクロウ講座」を実施し、冬休みには、受験生からの要望に応える形で「受験生応援！元総社学習室」を実施し、計4回の講座開催となった。



受験生応援！元総社学習室

3. 取組による成果や効果

【プレイルーム元総社】

- 参加したこどもたちは講座を通して、学校や学年を越えて交流し、新しい交友関係を築くことができています。

- 地元のボランティア連絡会の会員がこどもたちのサポーターとして一緒に講座に参加することで、世代間交流の場になっている。

【元総社少年教室】

- 朝食の大切さや生き物の生態などを学ぶことが、子ども達の情操教育に繋がっている。

- 夏休みの宿題や冬休みの受験生支援の講座を行うことにより、地域のこどもたちの学力向上や家庭教育支援の一助となっている。



スポーツチャンバラ教室

4. 取組の検証・改善を行う仕組み・方法

- 事業の実施時には、参加者に対してアンケート調査を行い、翌年度以降に事業を計画する際の参考としている。
- 公民館運営推進委員会を年2回開催し、公民館関係団体の代表者や学識経験者などからさまざまな意見を聴取して、各種公民館事業の参考としている。

5. 公民館として大切にしていること、大切にしている考え

- さまざまな世代や立場の地域住民の方々が、自分に適した形で生涯学習に気軽に取り組めるよう、工夫を凝らした公民館事業の提供に努める。

- 「かんぼう元総社」を月1回発行し、地域と公民館を結び貴重な媒体となるよう、地域住民を対象に市政情報や地域交流情報、世代間交流事業等を掲載する。



かんぼう元総社

6. これから公民館をどのようにしていきたいか。次の仕掛けやビジョンなど。

- 地域の関係性が希薄化している中、地域交流や世代間交流の場として機能し、自治会・各種地区団体・学校・民間企業などをつなぐハブ的役割を担える公民館としていきたい。

- 各種のイベントや事業の実施にあたり、時勢に合わせた方法を模索しながら、柔軟な考え方のもとで各種事業を検討していきたい。



公民館全景

前橋市上川淵公民館

施設情報

所在地：前橋市後閑町 3 5 番地

設置年月日：昭和 5 9 年 4 月 1 日

開館時間：9:00～22:00

運営主体：前橋市教育委員会事務局生涯学習課

R 5 年度総来館者数：36,304人

特色ある事業（活動）

【少年教室】

◇参加対象：小学生・中学生

◇事業内容：(1)ウクライナ料理教室 (2)キッズエンジニア教室 (3)鉄道講座 (4)薬剤師さんの仕事を学ぼう！ (5)ソーラークッカーを作ろう！ (6)脱穀粳摺り体験と郷土民俗資料館の見学 (7)こどもプログラミングチャレンジ (8)プラネタリウムがやってくる (9)中学生英検対策講座



◇事業成果

地域の方、団体、企業と連携し多様な体験プログラムを提供できたことで、子どもの興味、関心の幅が広がったことと考える。

(1)では、海外の食文化を体験するとともに、国籍に関わらず楽しく交流できることを実感できた。(2)(4)では、楽しみながら職業について考えるきっかけとなった。(5)では自然エネルギーの素晴らしさと環境問題を考えることができた。(6)では、昔の農業、農機具の発展、稲穂からお米になるまでの過程を学ぶとともに地元の歴史に触れ、地域の方との交流を図ることができた。(9)では、普段公民館に来ることが少ない中学生を講座に取り込むことができた。

また、土日や夏休みに実施することで、子どもの居場所作りにも貢献できた。

学習内容を深めるための取組

アンケートでは、「小さい子どもと本格的な料理を教われて満足」（ウクライナ料理教室、保護者）、「薬を作るのは楽しいかなと思ったけれど、少し難しかった」（薬剤師さんの仕事を学ぼう！）、「試験の雰囲気になれてよかった」（中学生英検対策講座）、「自分でお米の脱穀ができて嬉しかった」（脱穀粳摺り体験）等の感想があった。

今後も引き続き、様々な観点から多様な体験プログラムを提供し、子どもの豊かな成長を応援していきたい。また、地域の指導者、団体、企業等と連携した取り組みの充実を図るとともに、さらなる人材の発掘に努めたい。

多様な利用者参加促進のための環境整備

周知方法については、今までは公民館報への掲載やチラシ配布が主となっており、目にとまらない児童、生徒、保護者もいたのではないかと思います。最近は、保護者が所持するスマートフォンや、学校配布のタブレット端末に直接募集チラシ等をデータ配信できる仕組みができたことから、今までより多くの児童、生徒に情報が届き、より多くの参加が得られることを期待する。

自己点検・評価等の実施状況

講座終了後のアンケート

講座のアンケート結果は、「とてもよかった」が83%、「よかった」が15%で、全体の98%を占めており、全体的に好評であったといえる。「楽しかった」、「勉強になった」、「もっとやりたい」と言った感想が多く寄せられおり、関心を持って取り組んでもらえたものと思う。

教育委員会事務点検・評価

施策の目標として「公民館及びコミュニティセンターにおける社会教育の充実」を設定し、事業内容について毎年、外部委員を入れて評価・点検を実施している。